



2010年2月2日

各位

東京都品川区南大井六丁目25番3号  
日本通信株式会社  
代表取締役社長 三田 聖二  
(コード番号: 9424)  
問合せ先 常務取締役 CFO 福田 尚久  
電話 03-5767-9100 (代表)

### 主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

2010年1月22日付で日本通信株式会社(以下、「当社」という)の主要株主である筆頭株主に異動があったことが本日判明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 異動について当社が知るに至った経緯

PAMAグループ・インク(以下、「PAMA」という)は香港を拠点とする機関投資家(プライベート・エクイティ)であり、当社がまだ未上場であった1999年から10年以上当社株式の所有を継続している主要株主です。PAMAは、PAMAが運用する3つのファンドによって当社株式を所有していますが、これらは全て香港上海銀行(HSBC)に預託されているため、HSBCの当該口座(エイチエスビーシー ファンド サービスィズ クライアンツ アカウント 500)が当社の主要株主であり筆頭株主となっています。

さて、2010年1月29日に、PAMAが運用するファンドであるジー・エフ・エス・ホールディングス・リミテッドおよびエル・ジー・アール・ホールディングス・リミテッドから、大量保有報告書の変更報告書が関東財務局長に提出され、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム(EDINET)」に掲載されました。

そのため、2010年2月1日に当社がPAMAに上記変更報告書について照会し、その所有株式数を確認した結果、PAMAが運用するファンドによる今回の当社株式の売却により、これまで当社の主要株主であり筆頭株主であったエイチエスビーシー ファンド サービスィズ クライアンツ アカウント 500は当社の筆頭株主に該当しなくなったものと本日判断するに至りました。

なお、PAMAは今般、各ファンドの運用期限等の関係から当社株式を売却しましたが、株式市場への影響を最小限に抑えるため、売却した66,300株の全ては、機関投資家

に対する市場外取引によって売却されました。当社は、当社株式を長期保有している主要株主に一部のリターンを得る目的等による売却意思がある場合、株式市場への影響を最小限にするため、今回と同様の方法を採用することを強く要請しており、今回を含めて過去に例外はありません。また、今後、当社株式を長期保有する主要株主に売却意思が生じた場合も、同様の方法によることを強く要請していきます。

また、PAMA が筆頭株主ではなくなったことにより、新たに筆頭株主となったエル ティ サンダ ビー・ヴィー・ビー・エーは、当社の創業者である代表取締役社長三田 聖二が全額を出資する同人の資産管理会社（ベルギー法人）であり、同人が議決権の過半数を保有しています。同法人は、経営参加を目的とした安定株主として当社株式を所有しています。

## 2. 当該株主の名称等

### (1) 新たに筆頭株主となった主要株主の名称等

- ① 名 称 エル ティ サンダ ビー・ヴィー・ビー・エー
- ② 本店所在地 VAN OVERBEKELAAN 182 BOX34, 1083 GANSHOREN, BELGIUM
- ③ 常任代理人 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 クレディ・スイス証券株式会社（144,000 株）、東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号 日本通信株式会社（16,750 株）および東京都中央区日本橋一丁目 17 番 6 号 岡三証券株式会社（14,175 株）
- ④ 主な事業内容 投資業務および経営コンサルタント業

### (2) 筆頭株主でなくなった主要株主の名称等

- ① 名 称 エイチエスビーシー ファンド サービスィズ  
クライアント アカウント 500
- ② 本店所在地 1 QUEEN'S ROAD CENTRAL HONG KONG
- ③ 常任代理人 東京都中央区日本橋三丁目 11 番 1 号  
香港上海銀行東京支店
- ④ 主な事業内容 株式の保管業務

## 3. 異動前後における当該株主の所有株式数（議決権の数）および総株主の議決権の数に対する割合

### (1) エル ティ サンダ ビー・ヴィー・ビー・エー

|                      | 所有株式数<br>(議決権の数)         | 総株主の議決権の<br>数に対する割合 | 大株主順位 |
|----------------------|--------------------------|---------------------|-------|
| 異動前<br>(2009年11月13日) | 174,925 株<br>(174,925 個) | 13.13%              | 第2位   |
| 異動後<br>(2010年1月22日)  | 174,925 株<br>(174,925 個) | 13.11%              | 第1位   |

(2) エイチエスビーシー ファンド サービスズ クライアント アカウント 500

|                      | 所有株式数<br>(議決権の数)       | 総株主の議決権の<br>数に対する割合 | 大株主順位 |
|----------------------|------------------------|---------------------|-------|
| 異動前<br>(2009年11月13日) | 206,235株<br>(206,235個) | 15.48%              | 第1位   |
| 異動後<br>(2010年1月22日)  | 139,935株<br>(139,935個) | 10.48%              | 第2位   |

(注1) 総株主の議決権に対する割合は、2009年11月13日の発行済株式総数1,332,570株、および2010年1月22日の発行済株式総数1,334,805株から、議決権を有しない株式である150株をそれぞれ控除して算出しています。

(注2) 上記については、ジー・エフ・エス・ホールディングス・リミテッドおよびエル・ジー・アール・ホールディングス・リミテッドから提出された大量保有報告書の変更報告書および実質的な所有者であるPAMAグループ・インクへの照会に基づいて算出したものであり、当社として、当該株主の実質所有株式数を確認したものではありません。また、大株主順位につきましては、2009年9月30日現在の当社株主名簿に基づき、現時点で当社が想定した順位を記載しています。

4. 今後の見通し

今回の異動が当社の今後の見通しに与える影響はありません。

以上

■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社（大証ヘラクレス市場：9424）

代表者： 三田 聖二（代表取締役社長）

設立： 1996年5月24日

事業内容： ●MVNOのパイオニアとして、MVNEおよびMVNO事業を展開  
●インフィニティケアの名称で法人向けデータ通信サービスをEnd to Endで提供  
●bモバイルの名称でインターネット接続商品を提供  
●通信電池のコンセプトで機器組み込み型通信サービスを提供  
●MVNO向けに、モバイル・ネットワーク、技術、ノウハウ等を提供

\* インフィニティケア、bモバイル及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。